

研究課題名	周術期に新型コロナウイルス感染症を発症した肺悪性腫瘍症例の検討
研究機関名	武蔵野赤十字病院
研究責任者	所属 呼吸器外科 氏名 籠橋千尋
研究期間	臨床研究倫理委員会承認後 ～ 2023年 10 月
研究の意義・目的	新型コロナウイルス感染症罹患後の全身麻酔での肺切除は、術後呼吸不全を発症するリスクが高く、手術時期の検討が必要とされている。当院でも、新型コロナウイルス流行期に、感染前後に肺切除手術を要した症例を複数経験したため、症例をまとめ報告した。
研究の方法 (対象期間含む)	2020年2月～2023年8月に当科で肺悪性腫瘍に対して手術を計画した症例のうち、周術期に新型コロナウイルス感染症を罹患した症例について、治療経過と臨床病理学的所見と予後について後方視的に検討した。
①試料・情報の利用 目的および利用方法 ②利用し、又は提供する 試料・情報の項目 ③試料・情報の取得 の方法 ④利用する者の範囲 ⑤試料・情報の管理 について責任を有する 者の氏名又は名称	①目的は上述。研究実施に係る情報を取扱う際は、研究独自の番号を付して匿名化し、研究対象者の秘密保護に十分に配慮する。あわせて研究独自の番号と研究対象者の個人情報との対応表を作成して保管する。研究の結果を公表する際は、氏名、生年月日などの直ちに研究対象者を特定できる情報を含まないよう十分注意する。また、研究の目的以外に、研究で得られた研究対象者の情報を使用しない。 ② ・患者基本情報：年齢、性別、診断名 ・新型コロナ感染症の治療経過、肺悪性腫瘍の術式、手術検体の病理結果、術後再発形式、画像所見、術後の経過 ③カルテ記載情報より抽出 ④研究責任者および研究分担者 ⑤武蔵野赤十字病院 呼吸器外科 部長 籠橋千尋
問合せ先	武蔵野赤十字病院 呼吸器外科 籠橋 千尋 〒180-8610 東京都武蔵野市境南町1丁目26番1号 TEL：0442-32-3111